長浜市立湖北病院 地域医療連携室だより



令和8年11月号　No.40

- へき地医療拠点病院
- 救急告示病院
- 病院群輪番制病院
- 在宅療養支援病院
- 地域包括医療・ケア認定施設
- 臨床研修病院(協力型)

地域住民のための病院づくりを推進し、地域包括医療・ケアを実践します。

歯科口腔外科のご紹介

長浜市立湖北病院　歯科口腔外科部長　目片　久隆

湖北圏域医療機関の皆様、地域の皆様には日頃より当院の診療・地域医療連携にご理解とご協力を賜りありがとうございます。
今回は、歯科診療において全身状態への配慮が必要な患者さんへの対応や、糖尿病・骨吸収抑制薬の使用に関連した医科歯科連携について紹介いたします。

当院歯科口腔外科へのご紹介のお願い

抗血栓薬を服用している患者さんや、糖尿病のコントロールが不良な患者さんなど、全身状態や服薬状況によっては、抜歯に際して慎重な対応が必要となる場合があります。そのため、歯科診療所での処置が難しいケースや、患者さん自身が抜歯への不安から受診を控え、治療が必要な歯が放置されているケースも見られます。かかりつけの先生方、特に内科や整形外科の先生方におかれましては、抜歯が必要であっても全身状態や服薬状況から処置が難しいと考えられる患者さんがいらっしゃいましたら当院歯科口腔外科へご紹介くださいますようお願いいたします。

糖尿病治療中の患者さんへの歯科受診のすすめ

糖尿病と歯周病は相互に影響し合うことが知られており、医科での糖尿病の治療と歯科での歯周病治療を連携して進めることが重要です。しかし、医科歯科連携が十分に行われているとは言い難い状況もあります。2026年度診療報酬改定では、医科歯科連携を推進するための「歯科医療機関連携強化加算」が新設されました。糖尿病患者さんの口腔管理の充実に向け、歯科受診を勧めていただくとともに、地域における医科歯科連携の推進にご協力くださいますようお願いいたします。

骨吸収抑制薬を使用している患者さんの口腔管理

骨吸収抑制薬に関連する顎骨壊死のリスクを考えるうえでは、抜歯などの歯科処置だけでなく、歯性感染症の予防や口腔内の感染源を減らすことも重要です。状態の悪い歯が口腔内に残っていると、感染が持続し、顎骨壊死のリスクに繋がる可能性があります。薬剤の投与開始前に歯科へ照合していただくことはもちろん、投与継続中の患者さんについても、定期的な歯科受診をお勧めいただければ幸いです。

今後とも、地域の医療機関や関係機関の皆様と連携し、患者さんが安心して適切な歯科治療を受けられる環境づくりに努めてまいります。引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。



長浜市立湖北病院　地域包括ケア事業部　地域医療連携室
〒529-0493 滋賀県長浜市木之本町黒田1221 TEL 0749-82-3360(直通) FAX 0749-82-3646(直通)
受付時間　午前8時30分～午後5時00分(水曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)